

# 『おおおいしだめ』とむがすあつたけど④③

## 《創作むがす》

### カッパのいたずら

織江 祐智 作

#### 《前編》

むかしむかし、おまえのおじいさんのおじいさんの、そのま  
たおじいさんの頃なれ。最上川の爆巻にはカッパが住んでいて、  
いろいろいたずらすんだけど。たいしたいたずらではないの  
だげんと、ちょっとでもされた人は、それを何倍も大げさに言  
うものだから、口から口へと伝えられていく間に、カッパに川  
に引きずり込まれたとか、カッパが子どもを食べていたとか、  
ありもしない話になって語られるのだけ。人々はカッパを恐  
れて悪者にするから、カッパも面白くなく思っているんだけど。  
ある時、もう冬が来て雪が吹雪いていた夕方、おじいさんの  
そのまたおじいさんが、門徒の家さお経読みに行った帰りのこ  
とだけ。馬に乗って桜畑まで帰って来たら、突然馬がヒヒ  
ンと鳴いて立ち上がった。おじいさんは振り落とされそうに  
なりながら、  
「あう、あう。」

と馬をなだめてふと前を見ると、吹雪の中に子どもみたいな糞  
毛ボズン（スゲを編んで作った昔の防寒具）をかぶったものが立っ  
ていたんだと。なえた今頃、がきわすがこだな天気のだぎと  
思って、

「ほれ、よげろよげろ。馬にはねられんべな。」  
と声をかけたげんと、子どもはさっぱり動かねけど。馬はヒン

ヒンあばれるし、仕方ないから馬からおりて

「ほれ、よげろ。あぶないべな。」

と、そばまで行ったが、まだ動かないので、

「どこのわらすだや。こだな晩方に。」

といいながら、手に持っていたムチでヒョイと糞毛ボズンを上

さあげて見てびっくりした。その子どもの顔は目も鼻も口も

ない、ゆで卵のようなツルリとしたのつべらぼうだけ。

「ありやっ。」

とたまげていると、その子どもはケラケラケラケラと笑って、

最上川の方さ走って行ったんだと。ああ、これがカッパのいた

ずらなんだあと、おじいさんは思ってた寺さ帰って来たけど。

その夜、おじいさんは夕食を済ませて一人でお茶を飲んでい

た。寒い夜だなというろりに焚き木をどつさりくべて、あたま

ていたけど。しばらくしたら、お寺の納骨堂の方からカランカ

ランという音が聞こえてきた。何だべな、こだな雪の夜に猫

でもあるまいにと思っていると、カランカランカランと廊下を

渡っておじいさんの所まで来た。戸の外で

「お住持いるか。ノコノバーメだ。」

と、カンカラ声でいった。

(つづく)

○出典『大石田のどんとむがす』

(大石田どんとむがすの会編集・発行、二〇一九年)

◇編集・発行 大石田町総務課

〒999-4112 山形県北村山郡大石田町緑町1番地

0237-35-2111

FAX 0237-35-2118

◇印刷／大場印刷(株)

『おおおいしだめ』の文字書体は誰にでも読みやすい  
ユニバーサル書体を使用しています。

## 大石田町公式アカウント開設

### LINEはじめました

防災情報や各種行政情報を  
受け取ることができます。

友だち登録を  
お願いします！

登録方法

右の二次元コードを読み  
取って友だちに追加して  
ください。



大石田町公式LINE

## 防災放送の内容を 電話で確認できます

防災放送が聞き取りにくい、放送内容  
を確認したい等のご意見をいただき、町  
では防災放送確認ダイヤルサービスを開  
始しました。

このダイヤルは定時(夕方6時のメロ  
ディ等)放送を含め、直近の放送から8時  
間以内の内容を順次聞くことができます。

確認ダイヤル：0237-48-8444

■総務課総務グループ Tel.35-2111 (内線218)

## 町の人口 令和7年12月1日現在

世帯数	2,189戸	(-2)
総人口	5,758人	(-6)
男	2,874人	(-2)
女	2,884人	(-4)
(11月中の異動)		
出生	2人	転入 8人
死亡	12人	転出 4人

※この人数は外国人も含めたものです。